



平成 22 年度下半期開催セミナーのお知らせ	1
第 2 回 省エネ改修モデル企業に学ぶ「省エネセミナー」	1
「省エネ改修」で経費と CO2 排出量を削減	2
省エネは経費削減と地球温暖化防止につながります!!	3
「産学連携のチャンス」 第 2 回 お茶の水女子大学知的財産本部	4
平成 23 年 3 月末で 「景気対応緊急保証制度」の取り扱いが終了予定	4
【新たな文京を作るリーダーたち】 第 2 回 「未来を創る子どもたちのために」	5
文京区今期の特徴点	6
特別調査「中小企業経営者の健康管理と事業承継について」 ..	7
文京博覧会（ぶんぱく）2010 のお知らせ	8
平成22年度東京都功労者表彰を ハイテク情報サービス株式会社 高橋克彦 氏が受賞	8

文京産業ニュース

ビガ
Vigor

文京産業ニュース 102

編集・発行
本紙掲載記事に関するお問い合わせ先
文京区民部経済課
〒112-8555 文京区春日 1-16-21
TEL 5803-1173
FAX 5803-1936
http://www.b-navi.gr.jp/

平成22年度下半期開催セミナーのお知らせ

学びの秋、この機会に、何かセミナーに参加してスキルアップに挑戦してみたいはいかがでしょうか。
文京区や東京商工会議所では、様々なセミナーを開催しております。是非、ご参加ください!!

No.	講座	講師	時期	場所	回数	定員	受講料
1	効率の良い時間管理で ワークライフの充実を図る!	三ツ谷 佐代子 氏 (株式会社ビーコムコーポ レーション 代表取締役)	平成22年12月13日(月) 14時~16時		1回	40名	無料
2	実践業界トップ企業に学ぶ 顧客の声経営	工藤 英一 氏	平成22年11月30日(火) ・12月7日(火)・14日(火) 14時~17時		3回	30名	無料
3	起業家支援セミナー 【導入編】*	八嶋 憲治 氏他	平成23年1月15日(土) 9時~12時	文京シビックセンター内 地下2階研修室	1回	40名	無料
4	起業家支援セミナー 【専門編】*	八嶋 憲治 氏他	平成23年2月5日(土) ~3月12日(土) 9時~12時		5回	20名	10,000円
5	省エネセミナー	常慶 隆一 氏 (東京都地球温暖化防止活動 推進センター 技術専門員)	平成23年1月21日(金) 13時30分~17時		1回	30名	無料
6	経済講演会*	童門 冬二 氏	平成23年2月9日(水) 14時~16時	文京シビックセンター 小ホール	1回	350名	無料

【問い合わせ先】No.1は 東京商工会議所 文京支部 TEL: 3811-2683 / No.2~6は 経済課産業振興係 TEL: 5803-1173
*No.3・4の詳細は12月10日号、No.6の詳細は12月25日号の **区報ぶんきょう** をご覧下さい。

イチョ!!

平成22年度新規事業

第2回省エネ改修モデル企業に学ぶ「省エネセミナー」

～中小企業のコスト削減に役立つ省エネ対策とその取組事例～

省エネの実践は、企業の環境対策だけでなく、コストダウンや無駄をなくすチャンスです。今セミナーでは、省エネによるコスト削減を達成するために、どのように社内で意識改革を図り、取り組みをどう実践すれば良いかなど、実際に取り組んだ事業所の事例を通じて、省エネ改修によるコスト削減の進め方を解説します。また、今年度「省エネ改修」に取り組んだ事例発表と事業所を見学し、中小企業の省エネ対策のツボとコスト削減に繋がるコツを詳しく紹介します。

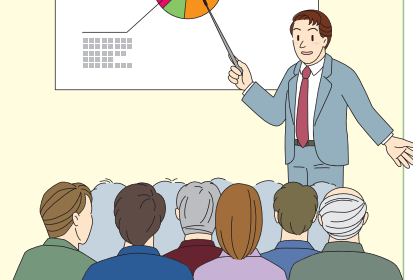
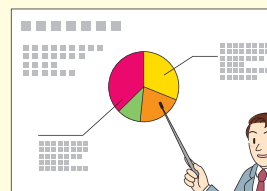
来年度に「中小企業エコ・サポート事業」に申請予定の事業者は、セミナーへの参加が条件となりますので、ご参加ください。

【締 切】 1月12日(水) 必着

【申込方法】 往復はがき又はFAXに「省エネセミナー」・住所・事業所名・参加者名および部署名・電話番号と返信用にもあて先を明記し下記へ

【申し込み・問い合わせ先】

経済課産業振興係
TEL: 5803-1173 FAX: 5803-1936



お買い物は文京区で!!

「省エネ改修」で経費とCO2排出量を削減

～中小規模事業の省エネ改修の取り組み事例～

区では、本年度から省エネ対策を実践する中小企業を支援することを目的として「**中小企業エコ・サポート事業**」を実施し、環境に配慮した持続的な発展とコスト削減を図り、収益力の向上が見込まれる省エネ改修等を実施した中小企業の省エネ改修費用の一部補助を行っています。この事業は、省エネ研修・省エネ診断・省エネ改修（診断結果の反映）を一連の流れとしたプログラムで実施し、省エネ改修については、省エネ研修・診断に参加した中小企業の中から省エネモデル事業所を募集し、本年度は2事業所がモデル事業所として省エネ改修を実施しました。

株式会社 プロスト

住所：文京区小石川 1-24-3 電話：03-3813-5711 <http://www.prost.co.jp>

プロストでは、省エネ活動を「**躰**」として永年取り組み、2009年2月にISO14001の認証を取得いたしました。

しかし、日頃の省エネ活動と「**躰**」としての社内での取り組みだけではCO2排出量削減や電気料金の節約に限界を感じていたため、環境管理推進委員会を中心に、設備の見直しを行いました。その結果、24時間空調管理が必要なDTPオペレーターが最も集中する3Fフロアの空調機を新たな省エネタイプに変えることで効果が得られると省エネ診断からわかり、文京区中小企業エコ・サポート事業の制度も活用し、省エネ改修工事を行いました。



省エネタイプのエアコン5台を設置した3Fフロアの様子。

有限会社 大栄企画

住所：文京区小石川 2-22-2 和順ビル 電話：03-3817-0700 <http://www.daieikikaku.co.jp>

オフィスビルのオーナーとして、テナントが安心して過ごせる様に「セキュリティの強化」等の工夫をしてきました。その他のサービスとして無駄な経費を削減する為に工夫は出来ないものか?と対策を考えていた際に、文京区中小企業エコ・サポート事業の省エネセミナーで「省エネ診断」を知りました。診断結果では「冷暖房の温度設定改善」など直ぐに対応ができる事から、設備改善により大幅にCO2削減等が見込める事まで細かな改善方法が指導されました。今回、省エネ改修を行ったグリット天井の採用、空調・照明の更新ではCO2削減量6t/年、削減率1.2%が見込まれています。今年は猛暑でかなりの消費電力が心配されましたが、昨年と比べてもあまり大幅にはアップしませんでした。これから先の数値に期待をしています。

改修中の天井
(グリット工法)



施工後の天井は、点検口が不要、照明・空調の移設や増設が自由に行える。

【問い合わせ先】 経済課産業振興係 TEL：5803-1173

省エネは経費削減と地球温暖化防止につながります!!

東京都地球温暖化防止活動推進センター 副センター長 林 眞一郎 氏

1 東京都の動き

東京都は、2007年6月に「東京都気候変動対策方針」を策定し、実現をめざして各種施策を発表しております。本年度は新たに、①総量削減義務と排出量取引制度、②地球温暖化対策報告書制度、③東京都中小規模事業所省エネ促進・クレジット創出プロジェクト、がスタートしました。これらは、東京を低炭素型都市へと転換することを目指したものです。

2 新制度の概略

以下、本年発足の新制度の概略について、それぞれ簡単に説明します。詳細は、東京都環境局のホームページに記載の問合せ先にご確認ください。

① 総量削減義務と排出量取引制度

この制度は、大規模事業所（エネルギーの年間使用量が原油換算で1,500㎏以上）に対し、CO₂の5年間の総排出量を、一定以下にするよう義務付けるものです。削減義務の履行には、排出量取引によることも認められます。

② 地球温暖化対策報告書制度

中小規模事業所が、エネルギー使用量や地球温暖化対策等の実施状況を東京都へ報告するのが「地球温暖化対策報告書制度」です。報告書の提出は、任意のものと義務のものがあり、同一事業者の複数の事業所等で使用するエネルギー量を合算して、原油換算で年間3,000㎏以上の場合、本社等が報告書をまとめて提出することが義務づけられています。

③ 東京都中小規模事業所省エネ促進・クレジット創出プロジェクト

中小規模事業所が省エネルギー診断に基づき、高効率な省エネルギー設備を導入する場合に、CO₂削減量をクレジット化する権利を都へ無償譲渡することを条件に、その費用の一部について助成する事業です。

助成対象事業者は、(ア)「特定中小企業者」、(イ)「その他会社」、(ウ)「(ア)・(イ)と共同申請を行うリース事業者又はESCO事業者」となっています。助成金の額は、「特定中小企業者」の場合で、助成率上限が3/4、助成額上限が7,500万円となっています。

3 無料省エネルギー診断

無料の省エネ診断を受け、診断結果の提案に沿って実施すれば、平均で10%以上の経費節減につな

がります。これまで2年間の提案数値の平均は、この数字を上回っています。

(1) 省エネ診断の要旨

無料の省エネ診断を受けるには、いくつかの条件があります。中でも、特に重要なものが、①所在地が都内に限られること、②エネルギー使用規模が、15㎏以上1,500㎏未満であること、等です。

希望書が提出されますと、担当者が電話にて簡易診断します。その結果、条件が満たされていることが確認できると、本診断に入るために事前調査書という書類に記入して送っていただきます。その後、双方の日程調整の上、プロの診断員が事業所を訪問します。診断に要する時間は、通常は半日程度です。大きな事業所、工場等では1日掛かる場合もございます。診断当日は、機器等の種類・図面・エネルギーの使用状況を確認し、省エネ対策をアドバイスします。さらに、後日詳細な報告書を作成し、送付します。

(2) 省エネ診断と諸制度との関連

省エネ診断受診を前提とするものは、①中小規模事業所省エネ促進・クレジット創出プロジェクトに伴う助成金の申請、②産業力強化資金チャレンジによる制度融資の利用、③中小企業設備リース事業の利用、などです。

省エネ診断受診は前提になっていませんが、診断を利用して現状を把握した方がよいものとして、中小企業者向け省エネ促進税制（事業税の減免）があります。この減免の対象者は、東京都環境局の導入推奨機器を取得し、前記の地球温暖化対策報告書を提出した者となっています。

4 経費節減は地球温暖化を止める行動です

経費を節減したいという動機で省エネ診断を受診され、受診後の省エネ提案に沿って、運用を改善し、設備更新等を実施すれば、必ず省エネルギーになり、エネルギー費の減少という形で一企業の経営を助けます。それだけではなく、地球の温暖化防止にも大きくつながっていくことを知ってください。みなさんと協力し、自分達にできることから始めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。





「産学連携のチャンス」

第2回 お茶の水女子大学知的財産本部



【このコーナーでは、文京区内にある大学の産学連携の取り組みを紹介します】

○お茶の水女子大学知的財産本部・産学連携チーム

知的財産本部及び産学連携チームは、産学連携・知的財産に関する学内外の窓口として企業や研究機関との連携、共同研究、受託研究の促進、知的財産の普及・啓発活動など“社会への還元を目指して”積極的な活動をしています。



米粉を使用したもちもち生地で、さつま芋の角切り、求肥、抹茶餡を挟みました。上品な甘みと様々な食感をお楽しみ頂けます。

○本郷三原堂、文京区経済課との産学官連携

お茶の水女子大学に50年以上伝わっている秘伝の「ときわじるこ」を食と栄養に関する実践活動を行う大学公認サークル「Ochas」がどら焼きに仕上げました。Ochasがレシピを作成、文京区経済課の技術移転活動により、文京区内の老舗和菓子店本郷三原堂に製品化していただきました。産学官連携により出来上がった上品でとても美味しい「どら焼き」です。

○その他の産学連携

文京区、北区等との連携により、小学生、中学生を対象にした理科実験支援事業や環境学習、JTB 法人東京との「旅いくプロジェクト」など、子どもへの体験学習等も行ってあります。また、企業との共同研究も積極的に推進してあります。

○お茶の水女子大学から地域の方々へメッセージ

お茶の水女子大学は、小規模な大学ながら文系、理系、そして学際的で広範な領域を網羅した教育研究を行ってあります。さらに日本で最初に設立した国立の女子大学として「人間」と「生活」を重視し、新たな研究分野の開拓や先端的研究に取り組んでいます。

本学の教育研究の成果が多様な形で多面的に「個人のゆたかさ」と「社会のゆたかさ」を創出することを目指しています。

東京は 中小企業が 元気にする

東京信用保証協会は、中小企業の皆さまが金融機関から事業資金を借入する際、「保証人」となり資金調達をスムーズにする役割を担う公的機関です。
文京区制度融資や、東京都制度融資など、お客さまのニーズに応じた商品をご案内します。

平成23年3月末で 「景気対応緊急保証制度」の取り扱いが終了予定

「景気対応緊急保証制度」は景気等の影響により、中小企業を取り巻く環境が厳しくなっていることを受けて、中小企業の皆さまに円滑な資金供給の支援をすることを目的に創設された制度です。資金調達の際にぜひご利用ください。

■保証に関するお問い合わせ■
東京信用保証協会 上野支店
台東区元浅草2-6-7 マタイビル5階
TEL 03 (3847) 3171 FAX 03 (3847) 3191

お気軽にご相談ください!!



最長で貸付期間10年
でのご利用が可能

複数の借入金をまとめ、
返済負担軽減も可能

※既存の保証付融資の内容により
まどめられない場合があります。

「景気対応緊急保証制度」 のメリット

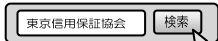
保証料率を
0.4%~0.8%と
通常より低く設定

東京都制度融資では
保証料補助が
受けられる場合も

※従業員数20名(卸・小売・サービス業は5名)以下の
場合東京都が借入保証料の2分の1を補助します。



東京信用保証協会



シリーズ：【新たな文京を作るリーダーたち】

第2回 「未来を創る子どもたちのために」

NPO「CANVAS」副理事長 石戸 奈々子 氏



石戸 奈々子 氏

NPO「CANVAS」とは

子どもたちの創造力や表現力を高めるため、創作ワークショップの開発、それを全国に普及させる支援をしています。昔ながらの道具を使ったり、最先端のデジタル技術を駆使したりして、子どもたちが夢中になれるワークショップを提供しています。

「CANVAS」は「場」なんです。子どもたちが何かを創りだし、表現する「場」であり、子どもたちを支援するために企業や行政、学校、児童館、アーティストなど様々な方々と連携する「場」でもあるのです。

地域の輪を創るワークショップ

ワークショップというと何を思い浮かべるでしょうか。

たとえば、クレイアニメづくり。この夏、東京大学^{※1}で、粘土でキャラクターをつくり、1コマごと撮影し、シナリオを作って声を吹き込み、アニメを制作しました。

また、谷根千地区で過去に実施した「キッズ地域情報発信基地局」では、地域の子どもたちが、デジタルカメラを手に街に取材し、地域の情報をブログ、ポッドキャスト、新聞、映像などで発信しました。情報を集め、表現する力を育むとともに、機械の使い方、取材相手の顔写真を使用するときは許可を取るなど、情報リテラシーを身に付けることにもなります。

そして、取材がきっかけになり、地域の方々とのあいさつをするようになったと聞いています。ICT（情報通信技術）を、世代をつなぐツールとして使い、地域内の交流を促進し、安全・安心なまちづくりに貢献できればと考えています。ICTは、地域コミュニティの架け橋となるのではないのでしょうか。

自信が子どもの成長につながる

保護者の方から、「ワークショップをきっかけに、子どもの生活態度が変わりました」というご報告をよく頂きます。3日間のサマーキャンプを経て、「いつも私が起こしていたのに、毎朝1人で起きられるようになりました」、「引っ込み思案な子でしたが、ワークショップで自信をつけたのか、学級

委員に立候補したんです」とか。自分の力でやったという達成感や自信を持つことが、成長につながるのかなど。子どもが夢中になるものを提供し、自発的に学習する環境を整えることが大切なのでしょう。

「イマジン&リアライズ」で新しい未来を

子どもたちのアイデアにはいつも驚かされます。私はイマジン&リアライズという言葉が好きで、子どもたちには、想像する心と創造する力の両方を育ててもらい、新しい未来を創ってほしいと思います。

ゼロから新しいものを創るのは本当に楽しいですし、NPOに携わっていて苦勞と思ったことはありません。私自身も、子どもたちと一緒に成長し続けていきたいですね。

ワークショップの博覧会

今後は、ワークショップをパッケージ化し、普及・啓発に力を入れていく方針です。前回開催した祭典「第6回ワークショップコレクション」^{※2}では、約80種類のワークショップを紹介し、2日間で3万5千人の方々にご来場頂きました。子どもだけでなく、大人の方にも体験してもらい、手法を地元を持ち帰り、全国に広めてもらえれば嬉しいです。「CANVAS」は新しい出会いの「場」なのです。



※1 キッズクリエイティブ研究所というワークショップシリーズを東京大学本郷キャンパスで開催。現在、12月23日、1月8日のワークショップの参加者募集中

公式サイト：<http://www.canvas.ws/kenkyujo/index.html>

※2 次回は、2011年2月26、27日に慶應義塾大学日吉キャンパスで開催予定 公式サイト：<http://www.wsc.or.jp/>

文京区今期の特徴点

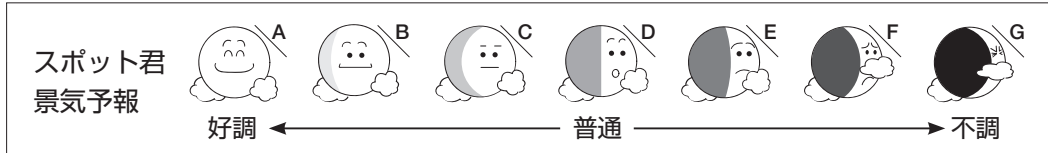
平成22年7月～9月

調査時期

22年9月中旬

調査方法

面接聴取



有効回答事業所数	
製造業	112
卸売業	13
小売業	45
サービス業	46
不動産業	13

製造業、卸売業、小売業、サービス業は厳しさが和らぐ。不動産業は落ち込む。

製造業



製造業の業況はわずかながら厳しさが和らいだ。個別にみると、売上額は前期並の減少が続いた。しかしながら収益は減少に歯止めがかかった。受注残も前期より多少減少が弱まっている。

業種別にみると、「精密機械器具」の業況は前期よりかなり悪化傾向が強まった。「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」の業況は悪化幅が縮小した。「出版、印刷、製版、製本業」は厳しさが和らいだ。

製造業の価格動向について、販売価格は下降幅が縮小し厳しさが和らいだ。一方で、原材料価格は、変動なく推移している。原材料在庫数量は品薄から適正水準に転じている。

資金繰りは大幅に窮屈感が緩和した。「借入難易度」も難しい状況が改善した。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が1位、「同業者間の競争の激化」が2位となった。

重点経営施策は、「販路を広げる」が1位、「経費を節減する」が2位となった。

卸売業



卸売業の業況は、水面下ながら極端に改善した。しかし個別にみると、売上額は増加から減少に転じ、収益も大きく水面下に落ち込んだ。

卸売業の販売価格は、前期並みの低下基調である。一方、仕入価格は極端に低下して、良好感を強めた。

在庫数量はやや荷もたれ感が強まっている。

資金繰りは窮屈感を脱し容易になった。また、「借入難易度」も容易な状況に転じた。

経営上の問題点は、「同業者との競争の激化」が1位となった。重点経営施策は、「販路を広げる」が1位となった。

サービス業



サービス業の業況は厳しさが和らいだ。しかしながら個別にみると、売上額はやや減少を強め、収益も前期並の減益幅であった。

料金価格は下降傾向が一服・やや改善した。一方で、材料価格はわずかながら上昇に転じた。

資金繰りは窮屈感が緩和された。また、「借入難易度」もわずかに難しさが和らいだ。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が1位となった。重点経営施策は、「経費を節減する」が1位、「販路を広げる」が2位となった。

小売業



小売業の業況は、わずかながら厳しさが和らいだ。個別にみると、売上額は若干ではあるが減少幅が縮小した。しかしながら、収益はわずかに減益幅を強めている。

業種別にみると、「衣服・呉服・身の回り品」の業況は前期同様の厳しさが続いた。「飲食料品」の業況は若干悪化幅が縮小した。「家電・家庭用機械」の業況は前期並の厳しさが続いた。

小売業全体の販売価格は、下降傾向が一服・改善した。一方で、仕入価格は良好感にかげりが見えてきている。在庫数量はやや品薄感が弱まりつつある。資金繰りは前期並の厳しさであった。「借入難易度」は前期より難しい状況が強まっている。

経営上の問題点は「売上の停滞・減少」が1位となった。重点経営施策は、「経費を節減する」が1位、「品揃えを改善する」が2位となった。

不動産業



不動産業の業況は大幅に業況感が落ち込んだ。個別にみても、売上額は大幅に減少を強め、収益も大きく減益幅が拡大した。販売価格は大きく下降幅が拡大した。しかし仕入価格も低下している。在庫数量は適正水準となっている。

資金繰りは極端に窮屈感が強まった。また、「借入難易度」はわずかながらさらに難しい状況となった。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が1位、「同業者との競争の激化」が2位となった。重点経営施策は、「情報力を強化する」が1位となった。

特別調査「中小企業経営者の健康管理と事業承継について」

(2010年9月調査)

本調査結果の特徴

回答企業の経営者は6割強が60歳以上である。その中で、健康診断受診など健康管理意識も高い。回答企業のうち3分の1強の企業はまだ事業承継そのものの必要性を感じていないが、5割は候補者を含め後継者を確保している。後継者人材では回答企業の過半数が子供あるいは配偶者としている。

【特別調査データ】

問1 貴社の社長（代表者）の年齢階層はいずれに属しますか。下記の1～5の中から1つ選んでお答えください。
また、貴社の業歴はいずれに属しますか。下記の6～10の中から1つ選んでお答えください。

単位 %

年齢階層	項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
	1. 20歳代、30歳代	1.3	0.9	-	-	4.3	-
業歴	2. 40歳代	12.6	11.7	23.1	2.3	17.4	30.8
	3. 50歳代	22.9	24.3	7.7	22.7	19.6	38.5
	4. 60歳代	40.7	39.6	53.8	31.8	50.0	30.8
	5. 70歳代以上	22.1	22.5	15.4	43.2	8.7	-
	6. 10年未満	5.6	2.7	-	6.8	10.9	15.4
業歴	7. 10年以上～20年未満	5.6	2.7	-	6.8	8.7	23.1
	8. 20年以上～30年未満	26.8	24.3	7.7	22.7	45.7	23.1
	9. 30年以上～40年未満	27.3	27.9	30.8	29.5	23.9	23.1
	10. 40年以上	32.5	38.7	61.5	34.1	10.9	15.4
	11. 回答無し	2.2	3.7	-	-	-	-

問2 健全な経営のためには、社長（代表者）の健康が不可欠です。社長（代表者）の先月の労働時間（経営に費やした時間）は、一週間当たりにするとの程度ですか。1～5の中から1つ選んでお答えください。

また、健康診断をどの程度の頻度で受けていますか。下記の6～10の中から1つ選んでお答えください。

単位 %

労働時間	項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
	1. 40時間未満	17.4	14.5	15.4	31.8	10.9	15.4
健康診断	2. 40時間以上 60時間未満	53.5	58.2	53.8	43.2	52.2	53.8
	3. 60時間以上 80時間未満	22.2	20.0	30.8	15.9	32.6	15.4
	4. 80時間以上 100時間未満	6.5	7.3	-	6.8	4.3	15.4
	5. 100時間以上	0.4	-	-	2.3	-	-
	6. 1年に1回以上	76.1	78.2	92.3	72.7	67.4	76.9
健康診断	7. 2～4年に1回	12.2	10.0	-	15.9	21.7	-
	8. 5～10年に1回	2.2	1.8	-	4.5	2.2	-
	9. 10年以上受けていない	1.7	1.8	-	2.3	-	7.7
	10. 受けたことがない	1.7	0.9	7.7	-	4.3	-
	11. 回答なし	6.1	7.3	-	4.6	4.4	15.4

問3 社長（代表者）にお尋ねします。自身の健康の維持・向上に向けて、日頃から意識・取り組みをしていることはありますか。取り組んでいる人は最も注力していることを1～5の中から、あまり取り組んでいない人はその理由を6～0の中から1つ選んでお答えください。

単位 %

日頃から取り組んでいること	項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
	1. 適切な運動	28.1	28.8	46.2	27.3	21.7	38.5
あまり取り組んでいない理由	2. 十分な休暇、睡眠	37.7	38.7	38.5	40.9	34.8	30.8
	3. 食生活の改善	13.0	10.8	-	15.9	19.6	7.7
	4. 飲食・喫煙の抑制	8.7	8.1	7.7	6.8	8.7	15.4
	5. その他（ ）	-	-	-	-	-	-
	6. 健康について考えるゆとりがない	5.2	7.2	-	-	8.7	-
あまり取り組んでいない理由	7. 取り組まなくても十分健康である	3.5	2.7	7.7	4.5	2.2	-
	8. 仕事が最大の健康法である	1.7	1.8	-	2.3	2.2	-
	9. 健康にあまり関心がない	2.2	1.8	-	2.3	2.2	7.7
	0. その他（ ）	-	-	-	-	-	-

問4 経営者の高齢化が進むに連れて、事業承継（経営の引継ぎ）が大きな問題となりつつあります。

貴社では、事業承継について具体的な相談をしていますか。

相談している人はそのきっかけを1～5の中から、相談していない人はその理由を6～0の中から1つ選んでお答えください。

単位 %

相談している	項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
	1. 他社の事業承継に啓発された	5.7	3.7	15.4	2.3	8.7	15.4
相談していない	2. 周囲から勧められた	2.2	0.9	-	9.1	-	-
	3. 自身の健康・体力に不安が生じた	3.1	4.6	-	2.3	2.2	-
	4. 事業承継へむけての環境が整った	5.7	8.3	-	4.5	2.2	-
	5. その他（ ）	1.7	2.8	-	-	-	7.7
	6. 事業承継についてまだ必要性を感じない	35.4	34.9	38.5	29.5	39.1	46.2
相談していない	7. 事業承継は対応済み	26.2	29.4	38.5	25.0	13.0	30.8
	8. 信頼できる人が周りにいない	8.3	6.4	-	9.1	17.4	-
	9. その他（ ）	1.3	-	7.7	2.3	2.2	-
	0. 廃業予定であるため	10.5	9.2	-	15.9	15.2	-

問5 貴社の後継者問題について最もあてはまるものを、下記の1～5の中から1つ選んでお答えください。

また、貴社ではどのような人材を後継者にしたいですか。下記の6～10の中から1つ選んでお答えください。

単位 %

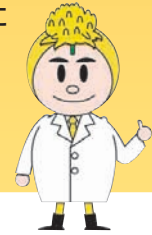
後継者について	項目	総計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	不動産業
	1. 後継者はすでに決まっている	36.1	42.6	23.1	38.6	22.2	30.8
希望する人材	2. 候補者はいるが、まだ決まっていない	13.2	9.3	53.8	13.6	8.9	15.4
	3. 候補者が見当たらない	8.8	6.5	7.7	6.8	13.3	23.1
	4. まだ考えていない	28.6	28.7	15.4	18.2	42.2	30.8
	5. 後継者は必要ない（廃業予定、事業譲渡希望など）	13.2	13.0	-	22.7	13.3	-
	6. 子供（娘婿を含む）、配偶者	53.7	58.3	53.8	50.0	51.1	38.5
希望する人材	7. その他の同族者（兄弟、親戚など）	9.7	12.0	-	11.4	6.7	7.7
	8. 非同族の役員、従業員	13.2	5.6	23.1	15.9	17.8	30.8
	9. 非同族の社外の人材	4.4	6.5	-	-	6.7	-
	10. その他（ ）	4.4	4.6	7.7	6.8	2.2	-
	11. 回答無し	14.6	13.0	15.4	15.9	15.5	23.0

文京博覧会(ぶんぱく)2010のお知らせ



区内の産業が集結する文京博覧会(通称:ぶんぱく)2010を開催します。産業団体・伝統工芸団体による技術の紹介や匠の技の実演。産学連携による研究発表や消費者団体による体験学習。また、商業団体による物販なども行います。ぜひ、この機会に区内の産業を実際に見て、触れて、体験してみませんか。ご来場をお待ちしております。

【日 時】 11月26日(金) 午前10時~午後6時、11月27日(土) 午前10時~午後5時
【場 所】 文京シビックセンター



ギャラリーシビック会場(1階)

主に印刷、伝統工芸を中心とした区内産業の技術や匠の技、産学連携による研究事例を紹介します。

アンテナスポット会場(1階)

ぶんぱくの休憩場所とし、セルフケアコーナーを設置します。ぜひ、癒しの技も体験してみてください。

アートサロン会場(1階)

主にB-なび登録企業の紹介と消費者団体による体験学習を行います。



区民ひろば会場(地下2階)

区内名店のおいしいものが盛りだくさん
 「食の文京ブランド100選」の名店、商店街連合会加盟店による販売、区にゆかりのある地域の物産展を行います。

【主 催】 文京博覧会実行委員会、文京区 ©経済課産業振興係 TEL: 5803-1173 FAX: 5803-1936

平成22年度東京都功労者表彰を ハイテク情報サービス株式会社 高橋克彦氏が受賞



ハイテク情報サービス(株) 代表取締役社長 高橋克彦氏

ハイテク情報サービス(株) 代表取締役社長 高橋克彦さんが、実用新案・意匠登録された優れた業績により産業の発展と都民生活の向上に貢献したとして技術振興功労者表彰を受賞されました。

工業製品等の輸送の際、段ボール箱の中に通常大量に詰められている発泡スチロールが全く必要のない、また特殊なフィルムにはさむことによって、衝撃を吸収する画期的な緩衝材「ハイテク・クッション」を開発しました。

開発の理念は、「**限られた資源を守り、ごみを減らすこと**」。その為に精密機器にも対応できる伸縮性・回復弾性・耐熱、耐寒、耐薬品性を備えたフィルムの開発に成功し、その後、組立簡単で繰り返し使える構造設計等で、実用新案を取得しました。

現在は、光学機器等を振動・衝撃・塵からまもるために最適なプラスチック箱の「ハイテク・クッション」で、販路開拓を進めています。

高橋さんは、「今回の受賞で、環境問題に配慮した事業を認めていただいた。さらに社会貢献を行ってまいります。」と謙虚にしかし確信を持っておっしゃっていました。

物流のコスト削減、ごみ問題に誠実に取り組む高橋社長の展開に今後とも御期待下さい。



ハイテク・クッションが商品をはさんで守る



光学機器用

ハイテク情報サービス(株)

〒112-0013 文京区音羽1-15-15 シティ音羽206号
 TEL: 03-5940-7405 <http://www.his-net.jp>

HPで、梱包革命!をクリック HC基礎知識で動画をチェック

お買い物は文京区で!!

資源有効活用のため再生紙を使用しています
 文京区印刷物番号 E0107002